

## 「とちのみ会」ではじめて実習をする学生の皆様へ



はじめての実習は不安も多いと思いますが、「とちのみ会」では事前のオリエンテーションで「ご利用者の特性」「持ち物」「注意事項」「コロナ対策」など詳しく説明します。安心して実習を迎えるお手伝いをしています！

### ～各施設の実習担当者からのメッセージ～

#### ●とちのみ学園／野中 学 ・ おおぞら／赤坂 理恵

とちのみ学園では、障がい者との関わりが初めての方でも安心して実習に臨めるよう、入所のご利用者様への生活支援を中心に、個別の関わりや支援等のサポートを全力でさせていただきます。また、季節に合わせた行事にボランティアとして参加いただくことで、より施設の雰囲気や生活されている方の様子を事前を知ることができるかと思います。

入所のご利用者様は、実習生との関わりを楽しみにされていますので、お会いできる日を楽しみにしています。

実習期間中は、とちのみ学園に隣接する「こども通所支援事業所おおぞら」でも数日間実習をしていただいています。小学生から高校生の児童・生徒さんにご利用しています。

#### ●こなかの森／新井 拓也

こなかの森はとちのみ会で最初にできた通所事業所です。こなかの森は、利用者様の社会参加の場であるとともに、職員にとっても社会参加の場です。

社会は支えたり、支えられたりすることで成り立っています。不安な方もこなかの森で実習し、支えたり、支えられたりする関係の中で、あなたらしい自己実現の方法を探しましょう。お待ちしております！

## ●和 泉／大越麻里江

和泉の実習では、1日の日課を利用者と一緒に過ごし、普段利用者の行っている生産活動や、入浴・食事等の介助体験をしていただく中で、様々な支援方法を学んでいただいています。

初めて訪れる障がい者施設で、「どうやって利用者とコミュニケーションをとれば良いだろう?」と、不安に思われる方もいますが、実際に利用者に関わり、利用者の生産活動に取り組む姿勢や、行事・レクリエーションを楽しみ、職員や仲間と触れ合い、地域の方々と交流し、いきいきと活動する姿を知ること、「実習を行うことができ良かった!」と、話して下さることが多いです。

現在、新型コロナウイルス感染予防対策のため、送迎車の同行や外部での実習を行う就労移行、入浴・食事等の直接介助を行う実習は控えさせていただいています。ご興味のある方は、体調に十分気をつけ、ぜひ一度、見学やインターンシップ、ボランティア、実習にいらしてください。

## ●どんぐり／矢部 圭浩

どんぐりは、生活介護、就労継続支援B型を提供する多機能型の事業所です。大きな特徴として“カフェどんぐり”が併設されています。利用者様が接客をとおして活躍し社会に貢献しています。また、“カフェどんぐり”では地域の交流の場としての機能もあり、地域の方々と繋がりを深める役割を担っています。

学生の皆さまの中には施設実習に不安や緊張を感じる方もいるかも知れませんが、誰でも初めての経験や未知のことに対しては、不安や緊張を感じるものです。それは決して恥ずかしいことではなく自分自身の価値観を変えるチャンスです。実習を通して得た気づきや学びから、実習生の将来につながるような応援しています。



保育士、社会福祉士、教員を目指す方、初任者研修や10年目研修の学校の先生方、一緒にみなさんの未来に向けたお手伝いをさせていただきます。職員一同、心からお待ちしています!

### ●障がい者相談支援センターみどり／高橋 芳美

私たち、日々の生活の中でちょっとした困り事から厄介なトラブルまでさまざまな困難に直面しますよね。色々な人の助けがあってこそ解決できることがほとんどではないでしょうか。しかし、訳あってそのような助けを得られない人たちが実は身近に結構います。

みどりは、そのような人たちが必要な時に協力を得られ、地域で安心して暮らせるようにお手伝いをするのが主な仕事です。人様の生活の場で日々学び、助けられながら私たちは仕事をしています。そして、実習生がみどりに来て下さることは、私たちにとって気づき得る貴重な機会でもあります。是非、一緒に学びましょう。

### ●さの かりん／遠藤 久子

「こども発達支援センターさの かりん」は、ことばや行動など発達に心配のある2歳児から、自身の特性と向き合っている中学生までの生徒さんがご利用しています。「かりん」は「おおぞら」と志をともにして支援をおこなっています。子どもたちはご家庭や地域の中で成長しますので、お子さんの発達支援だけでなく、ご家族や地域の方のよき理解者として成長を支えたいと考えています。実習生には、私たちの支援の流れを「パッケージ」という形で、体験しながら学んでいただこうと思っています。実習や将来のこともぜひ相談してください。お会いできる日を楽しみにお待ちしております。

### ●フロム浅沼／柳瀬 幸子

エントランスのパステルカラーが映える「フロム浅沼」は、くまさんベーカリーがあり、いつも焼き立てのパンの香りに包まれています。

実習の前に障がい者施設は「どんなことをしているの?」「障がいってなに?」など、少しでも良いので本や先生に聞いて、準備しておいていただけるとよいと思います。

一緒に作業や体力づくり、お話など様々な関わりの中で、一人一人と気持ちが通い合う瞬間を感じていただければ嬉しいです。みなさんの中の気づきが成長につながります。緊張せずに一歩ふみ出してください。関わりの中から見えてくるものがいっぱいあります。あらたな学びを!

## ●とちのみ堀米保育園／藤見 智子

とちのみ堀米保育園は、公立保育園民営化の第1号として2020年に開園しました。一人ひとりの個性や特性に応じた健やかな育ちを認め、共に学び合う保育を行っています。実習では、乳児から幼児まで様々な子どもたちとふれあい、学生の方々の「やってみたい！」気持ちを尊重しながら、手遊びやペープサート、その他学校で作った教材を使って実践できるよう、柔軟な実習プログラムを行えるようにしています。そして、子どもたちのこと、保育のことなど、様々な質問に保育士全員で丁寧にお応えします。是非、元気いっぱいの子どもの笑顔を見に来てください。

## ●ゆずりは／清水 弓子

現在、ちびまる子ちゃんやサザエさん一家のような大家族は少なく、日本で最も一般的な家庭形態が核家族となっています。祖父母や近所の高齢者との接触も圧倒的に減少し、身近で介護を経験する機会も減りました。福祉に興味があり、将来、介護の道を視野に入れている方、施設で高齢者と関わりを持ちたい方、ボランティア等に参加していただく事で、実際に体験をして下さい。特に、「ゆずりは」は認知症対応型の施設のため、認知症の方とのコミュニケーションの取り方や接し方、認知症そのものについて学べると思います。また、地域密着型の施設でもあり、地域住民の皆様と交流を持てる立地にある事も特長です。

保育実習、社会福祉士、教員を目指す方、教員初任者、10年目研修の学校の先生方、一緒にみなさんの未来に向けたお手伝いをさせていただきます。職員一同、心からお待ちしています！



実習はいかがでしたか？「とちのみ会」「福祉」に興味を持った方は、インターンシップやアルバイト、ボランティア登録をして法人内の各施設を見学したり、体験してみましょう。別紙のエントリーシートに記入・登録していただくと「施設見学会」「採用情報」などのご案内を定期的にお送りします。

## とちのみ会 エントリーシート(登録用紙)



私は「とちのみ会」に以下の目的でエントリー(登録)します。

登録日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
学校名 \_\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_\_  
お名前 \_\_\_\_\_  
ご住所 \_\_\_\_\_  
お電話 \_\_\_\_\_  
実習施設 \_\_\_\_\_

登録目的  ボランティア  アルバイト  インターンシップ  
※希望施設があればご記入ください。 \_\_\_\_\_  施設見学会  
 就職情報(パンフレット,求人案内などをお送りします。) ※複数  可



### ●エントリーシートの提出先

- 1、 郵 送 〒327-0831 佐野市浅沼町146-5  
フロム浅沼北棟 こども発達支援センターさの かりん 藤原 宛
- 2、 F A X 0283(25)8202(さのかりん藤原 宛)
- 3、 HP お問合せから シートと同内容をご入力の上送信ください。

●ボランティア,アルバイト,インターンシップをご希望の方は、履歴書を同封してご応募ください。ご不明点など、お電話でのご質問は「さのかりん藤原」まで。

※いただいた個人情報は登録の目的以外には使用しません。